令和８年度　第１回国東市男女共同参画審議会・推進委員会　概要

Ⅰ 日　　時　令和8年6月8日（月）10時00分～11時20分
Ⅱ 場　　所　国東市役所4階　委員会室
Ⅲ 出席委員　審議会委員10名（12名中）
Ⅳ 出 席 者　小川副市長・岩光教育長・国東市男女共同参画推進委員会委員15名（国東市役所各課所属長）・事務局3名（人権啓発・部落差別解消推進課）

Ⅴ 会 次 第

1. 開 会
2. 副市長あいさつ
3. 報 告
   1）令和7年度男女共同参画事業報告について
4. 審 議
   1）令和7年度進捗状況・実績及び令和8年度の取組について
   （各課より報告・説明）
   2）令和8年度男女共同参画事業計画について
   3）第4次国東市男女共同参画計画策定に係るアンケート調査項目について
   4）その他
5. 閉 会

【会議の概要】

事務局より令和7年度事業実績を報告後、男女共同参画推進委員（国東市役所各課所属長）より第3次国東市男女共同参画計画にかかる令和7年度の進捗状況と実績及び令和7年度の取組について報告し、また、第4次男女共同参画計画に係るアンケート調査項目について質疑応答・意見交換を行った。

報告・審議の各議案については、審議委員会の承認を得た。

＜令和7年度男女共同参画事業報告について＞
○ 質疑なし
＜令和7年度進捗状況・実績及び令和8年度の取組について＞　各課より報告・説明
○ 質疑なし
＜令和8年度男女共同参画事業計画について＞
○ 質疑なし

〈第4次国東市男女共同参画計画策定に係るアンケート調査項目についての意見〉

○　問題は特になかったが、アンケート調査を実際に回答して、自分自身勉強が足りない部分が随分分かったので、大変勉強になりました。

○アンケート調査を無作為に抽出するという事ですが、18歳以上で年齢別にどのような割合になるのですか。

⇒前回は市内居住の20才以上の男女800人を対象に各年齢層ほぼ同数を抽出しています。回答者数は291名で回収率は36．4％でした。抽出人数は、20代から50代はそれぞれ144名、60代は122名、70代以上の方は112名を抽出し、回収率は20代・30代が23．6％、40代が32．6％、50代は39．6％、60代は58％、70代以上が48．2％となっていました。

今回、第4次計画策定あたって、若い年齢層の方の意識がどうあるのかということも知りたいのと、今後の計画を策定するにあたって、若い年齢層に対する啓発をどのように行うべきなのかという所も取り入れたものにするために、今回は200人増やして1，000人を対象に行います。そして、18歳～19歳で20名、20代・30代・40代・50代はそれぞれ180名、60代130人、70代以上130人を抽出いたします。回答方式も今回は二次元コードを使っての回答もできるようにしていますので、できるだけ多くの方から回答が返ってくることを願っています。

○若いお父さんが子どもを連れて病院や薬局に行っている姿をみかける。行政や教育等により男女の差をなくそうと続けてこられた結果、若い人達の感覚が変わってきていると感じました。先ほど総務課長の説明で市役所では育児休暇を女性が12名、男性が10名取られたと聞いて、すごいなと、世の中変わってきているなと感じるのと同時に、二極化してきているのかなとも思いました。仕事を頼む側になると大事な時に休まれるのは困るとの思いも一部で残っているのかなとも思う。そういった制度は作っていけばいいが、人の心が一番大事と思う。

それから、3 次計画の中の数値目標が空欄になっている、育休や女性の流出など重要なポイントがいくつかあるが、アンケート調査によって第４次計画が作られるが、その中に指標があるのでしょうか

⇒市役所では男性の育児休業取得者が増えています。短い人で５日間くらいから、長くて3ヶ月程度となっています。総務課としては事業所として取れる環境をつくるという目標はありますが、職場の状況によってはまだ長くは取りづらい部分があるということと、昨年度までは特定事業主行動計画という市の事業所としての計画では、男性の育児休業は年間1人以上取ろうとありましたが、今年度からの目標は50％以上を取得しましょうと掲げています。消防職員など含めた市全体を見るとまだ100％まではいっていない状況です。

〇資料の中にある体系はすばらしい体系になっていて分かりやすく、基本目標や重点目標に向かって計画がなされていて行政事業がされているのはわかりますが、重点的な施策において数値目標がないと何が良くて何が必要なのかという事がわからないのではないでしょうか。公的な所と民間の差が開いているのかそうでないのか等数値化するとより良い計画になるのではないかと思います。

⇒第3次計画の3ページに数値目標があります。基本目標の中に「男は仕事女は家庭という考え方に同感しない人」の割合というのがあり、平成28年度の時が66．7％、令和3年度の時が70％となっていて、目標としては75％を目標に掲げてはいますが、アンケートを取るたびに上がったり下がったりしている状況です。こういったことをまた今回アンケート調査を実施して数値目標を設定していきます。第3次計画では数値目標は10項目ほどしかありませんので、こういう部分を増やし、各課で取り組んでいくというような目標を立てていきたいと思います。

国東市男女共同参画審議会委員（任期2年：R7.5.8～R9.5.7）

No		氏　　名	区　　分	備　考
1	会長	岩切（イワキリ）　千佳（チカ）	一　　般	
2	副会長	江本（エモト）　八千代（ヤチヨ）	一　　般	
3	委員	伊美（イミ）　哲二（テツジ）	人　権　関　係	
4	委員	末綱（スエツナ）　博子（ヒロコ）	農林水産関係	
5	委員	江原（エハラ）　加代子（カヨコ）	商工会関係	
6	委員	丹田（タンダ）　康彦（ヤスヒコ）	学　校　関　係	
7	委員	平山（ヒラヤマ）　亜美（アミ）	企　業　関　係	
8	委員	峯（ミネ）　榮輝（ヒデキ）	主任児童委員	
9	委員	西（ニシ）　百恵（モモエ）	地　　域	
10	委員	重吉（シゲヨシ）　喜一郎（キイチロウ）	地　　域	
11	委員	中島（ナカシマ）　健博（タケヒロ）	一　　般	
12	委員	岡野（オカノ）　望美（ノゾミ）	一　　般	